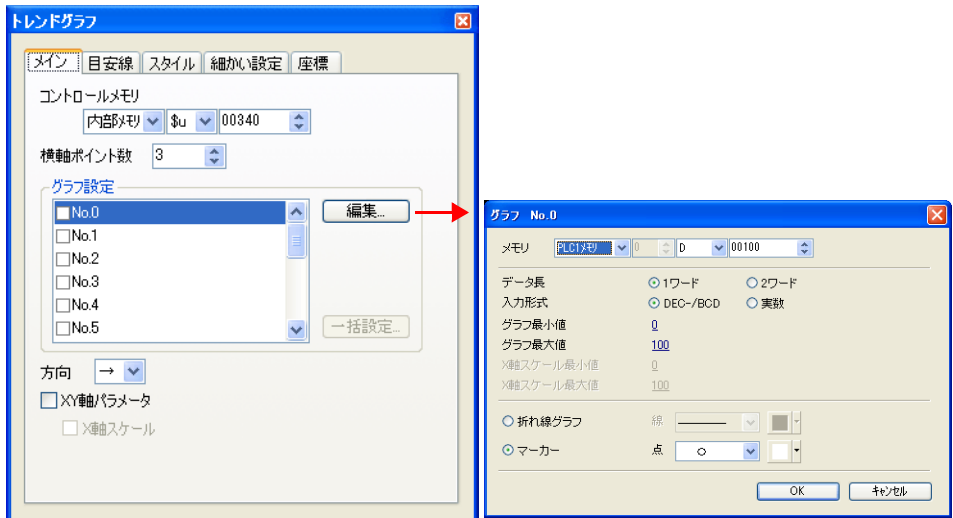


設定ダイアログ

メイン



コントロールメモリ	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>15</td><td>14</td><td>13</td><td>12</td><td>11</td><td>10</td><td>09</td><td>08</td><td>07</td><td>06</td><td>05</td><td>04</td><td>03</td><td>02</td><td>01</td><td>00</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p style="margin-left: 40px;"> └─ 2. 再描画 (0 → 1) └─ 1. 横軸ポイント数 </p> <p style="margin-left: 40px;">└─ 3. 再描画クリア (0 → 1)</p>	15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00			0	0	0											
	15	14	13	12	11	10	09	08	07	06	05	04	03	02	01	00																	
		0	0	0																													
<ol style="list-style-type: none"> 1. 横軸ポイント数^{*2} (0 ~ 1024) 実行ポイント数 (表示させるポイントの数) を設定します。 [コントロールメモリ] で実行ポイント数を指定すると、No.[0 (~15)] メニューで設定した [メモリ] の内容を、実行ポイントの数だけ読み込み、表示します。実行ポイント数が増加するたびに同じ動作を行います。(減少する場合は別の操作を行います。) 2. 再描画^{*3} エッジ (0 → 1 の変化) によって、設定した実行ポイント数分だけ再描画します。 領域をクリアしないため、前に描画したトレンドの上に描画します。 3. 再描画クリア^{*3} エッジ (0 → 1 の変化) によって、設定した実行ポイント数分だけ再描画します。 領域をクリアした後、トレンドを描画します。 																																	
横軸ポイント数 ^{*2} (3 ~ 1024)	横軸のポイント数を設定します。																																
グラフ設定 (No. 0 ~ No. 15)	各 No. の欄にチェックを付けると、その折れ線の表示が有効となります。各折れ線の詳細は [編集] ボタンまたはダブルクリックにて行います。																																